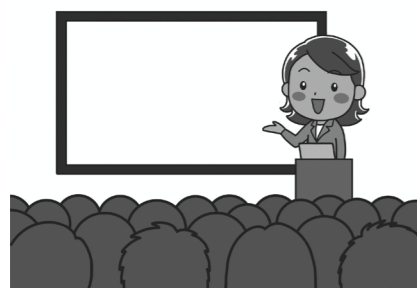


大切な文化を無くさないために

# 危機的な状況にある言語・方言サミット 宮古島大会が開催されます！



我が国における消滅の危機にある言語・方言に関する調査研究成果や各地域の取組事例について、広く知っていただくため、「危機的な状況にある言語・方言サミット」を開催します。

本サミットは危機言語・方言の聞き比べや講演等を行い、文化の多様性を支える言葉の役割や価値について考え、危機的な状況を改善するきっかけにしようとするものです。

今年度は、宮古島市で開催されます。

**主催：**文化庁、沖縄県、宮古島市、宮古島市教育委員会、国立国語研究所、琉球大学  
北海道大学アイヌ・先住民研究センター

**日時：**11月24日(土)10時～18時45分(受付開始：9時半)

**場所：**マティダ市民劇場(宮古島市文化ホール)

**参加：**どなたでもご参加いただけます。

**参加申込：**事前の参加申し込み不要。参加費無料。

定員 850 名。会場が満席の場合、ご入場いただけないことがあります。

■お問合せ：生涯学習振興課 ☎ 77-4946



# 『居場所型学習支援教室』児童・生徒募集のお知らせ

お子様が安心して過ごせる場所の提供と生活能力の向上を図ります



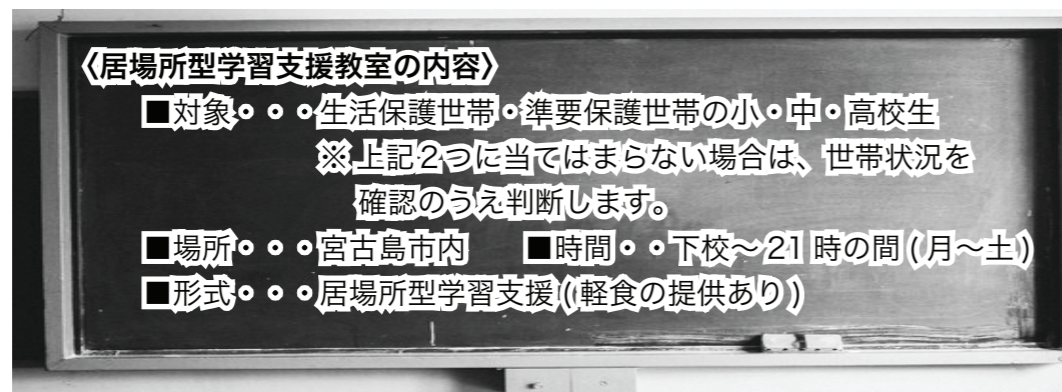
宮古島市では、生活が困窮している子育て世代に対して、生活指導や軽食の提供、キャリア教育を行うための居場所型学習支援教室を平成28年6月より開所しています。

生活困窮世帯の子どもの健康と安全を確保するとともに、実情に応じた学習支援や生活指導を行い、自己肯定感を高め、力強く生きていく能力を育む事を目的としています。

子ども達が生まれ育った環境に左右されることなく、安心して夢や希望が持てるような支援を行っていきます。

■お問合わせ  
福祉政策課  
☎ 73-1981

まずはお気軽に  
ご相談ください！



# うい・ずうプランって知ってますか？

男女共同でより良い社会の実現を目指します

宮古島市男女共同参画計画の愛称のことで、「うい」は英語の We で「私たち」、「ずう」は方言の「行きましょう」の意味で、男女が共に歩む情景をイメージしたものです。また、連続音としての「ういず」は英語の With 「一緒に」という意味があり、すべての市民・老若男女が「男女共同参画社会」の実現にむけてともに歩いていこうという期待を込めています。

平成29年に策定された第3次男女共同参画計画(平成29年度～平成33年度)は、「共に認め合い、共に活躍できる社会を目指して」の理念の基、4つの基本目標を掲げ、男女共同参画社会の実現に向けて各施策に取り組んでいます。



【基本目標Ⅰ】〈啓発・人権〉男女が等しく生きる権利を保障される社会の実現

【基本目標Ⅱ】〈参画〉男女が対等なパートナーとして参画できる社会の実現

【基本目標Ⅲ】〈自立〉一人ひとりが自立する社会の実現

【基本目標Ⅳ】〈多様性〉個性と能力を認め合う社会の実現

お問合せ：働く女性の家  
☎ 73-5245



# 自動車点検・整備の確実な実施を！

車を安全に乗っていただくために

自動車の使用者は、自動車の不具合による交通事故や公害の防止を図る観点から、自動車の適切な保守管理及び点検・整備(日常点検・定期点検)を実施することが義務となっています。内閣府沖縄総合事務局では、自動車の使用者に自動車の点検・整備を確実に実施して頂くため、本年も9月と10月の2ヶ月間を自動車点検整備推進強化月間と定め関係機関及び団体協力のもと「自動車点検整備推進運動」を実施します。「人と車と環境の調和がとれた車社会」を形成するためには、自動車の使用者一人一人が自己の責任において、日頃から自動車の保守管理を確実に実施することが大切です。



自動車使用者の皆様のご理解と  
ご協力をお願い致します。

【お問合せ】  
内閣府沖縄総合事務局運輸部  
車両安全課 ☎ 098-866-1837